

9月になりました。今年の夏も暑かったですね。夏バテなどしていませんか。このところ嫌な事件ばかり続いていましたが、スマイリングシンデレラ渋谷選手の活躍は、嬉しいニュースでした。笑顔は周りも笑顔にしてくれますね。

#ルミエールの練習予定

秋のチャレンジコンサートに向けて、以下のようにルミエールの練習を行います。ご指導は立石先生で、新しく参加される方は谷川さんか宮園さんにご連絡ください。

- 日時:① 9月21日(土)10:00～, 操山公民館
 ② 9月28日(土)10:00～, 操山公民館
 ③ 10月13日(日)10:00～, 操山公民館
 ④ 10月20日(日)13:00～, 操山公民館
 ⑤ 11月2日(土)9:30～, 天神山文化プラザ

連絡先:谷川さん/携帯 090-8364-9375 E-mail qzb03677@nifty.com

宮園さん/携帯 090-5370-4028 E-mail rodai-11259@docomo.ne.jp

♪第26回岡山フルートの会チャレンジコンサート

日時:11月4日(月・祝)14:00開演(13:30開場)【参加者人数によっては変更するかもしれません】

会場:岡山シンフォニーホール「イベントホール」

入場料:無料

お問合せ:090-5370-4028(宮園さん)

実施要項などを同封しております。会員の皆さまの積極的な申し込みをお待ちします。聴きに來られるのも大歓迎です。

【重要】

チャレンジコンサートにフルートで参加できるのは、岡山フルートの会の会員だけです。フルート以外の楽器の場合は、会員と共演する場合に限って非会員でも出演できます。

#星っさんコーナー(その156)

思い出の人(その10)「吉田先生・高橋先生・石原先生」 名誉会長 星島明郎

先日、安達先生(岡山フルートの会副会長)が1枚のブルーレイディスクを届けて下さいました。それはNHK教育テレビ「クラシック音楽館(6月23日放送)」の録画で、ストラヴィンスキー作曲のバレエ組曲「火の鳥」と、ドヴォルザーク作曲の「チェロ協奏曲」で、どちらもNHK交響楽団による伝説の名演奏と言われたものでした。実はこの時のN響のフルート奏者達が、私達の過去の懐かしい先生方ばかりだったので、安達先生が届けて下さったのです。先ず「火の鳥」は、指揮エルネスト・アンセルメ(スイス・ロマンダ管弦楽団の創設者で、亡くなる1年前まで50年間ロマンダの指揮者)で、今から55年前の1964年5月30日東京文化会館での演奏でした。この時のフルートパートは第1フルートが高橋安治先生(N響・国立音大教授)、第2フルートが石原利矩先生(N響・国立音大講師)で、お二人とも安達先生の先生でした。私も高橋先生には大学時代から度々ご指導いた

だき、今から 22 年前の 1999 年の暮れに 78 歳でお亡くなりになる直前まで、親子家族ぐるみでお付き合いさせて頂いた大恩人です。石原先生とは昭和 50 年の 8 月 11 日から一週間、静岡県富士宮市の国立音楽大学セミナーハウスで開催された「パウル・マイゼン・フルート講習会」で同部屋で生活した思い出があります。石原先生はその間毎朝一番に、お部屋で壁に向かって長時間丹念にロングトーンをされていたのを思い出します。当時石原門下生だった安達先生が「石原先生は素晴らしい先生です。大変な勉強家で、次世代の我が国のフルート界を背負っていかれる先生だと思います。」と評価していたのも思い出します。参考までに、マイゼン先生はドイツの優れたフルート奏者で、バイエルン国立管弦楽団首席フルート奏者、ミュンヘン音楽院教授、そして後に 6 年間東京藝術大学客員教授も勤められ、当時最も卓越した技量と指導力の持ち主として尊敬されていました。岡山へも高橋先生とご一緒に何度かいらっしゃいました。この講習会には、当時私の生徒だった香川フルート友の会の佐柄晴代さんと岡山フルートの会の市瀬純子さんもご一緒しました(懐かしい)。次のドヴォルザークの「チェロ協奏曲」は、前述の「火の鳥」より 10 年前の 1954 年 11 月の日比谷公会堂での演奏で、指揮はニクラウス・エッシェンバッハー、チェロ独奏はチェロの貴公子と呼ばれたフランスのチェリスト、ピエール・フルニエでした。さすがに今から 65 年も前の録画となると劣化が激しく、音も使い古された SP 盤レコードよりもっとひどい音でした。しかしフルニエのチェロはさすがに名人中の名人、あの 3 楽章の有名な旋律の特徴ある 5 連符を含む音型は私の大好きなフレーズで、思わず一緒に口ずさんでしまいました。ブルーレイディスクの音質はさておき、チェロ奏者の陰でチラチラと見え隠れするフルート奏者は、紛れもなく黒髪ふさふさの若き日の吉田先生と高橋先生ではないか。これには懐かしさで感動してしまいました。吉田雅夫先生と高橋安治先生については、過去の「星っさんコーナー」でもご紹介しましたので割愛します。この度、安達先生がこのブルーレイディスクをくださった意味がよく分かりました。この時の吉田先生は 38 歳、高橋先生は 33 歳だったと思われます。(参考までに私は 20 歳の大学 2 年生でした。)

(本文中に個人名を出させて頂いて御免なさい)

役員のプロフィール

別紙で役員のフルート歴などをお知らせします。

「ローザ」の CD リリース!!!

フルートアンサンブル「ローザ」の CD が 7 月 17 日に発売されました。

「音楽桃源郷～ローズ・ローザ～」 2,000 円(税抜)

「ローザ」のサイトから購入できます。<http://www.rosa-flute.net/> rosa_flute@yahoo.co.jp

(「ローザ」のメンバーから直接お買い求めいただく場合は消費税をサービス!!)

多久潤一朗氏に委嘱した「ローズ・ローザ」をはじめ、フルートアンサンブル「ローザ」が、幻想的風景をフルート四重奏とフルート三重奏で奏でた全 11 曲を収録しています。ぜひ、岡山フルートの会の皆さまにお聞きいただきたいです。 by フルートアンサンブル「ローザ」

演奏会情報

♪ 第 15 回 I am a SOLOIST ～岡山城東高校生徒と卒業生による岡フィルとの共演～

日時: 9 月 29 日(日) 開演 15:00(開場 14:00)

会場: 岡山シンフォニーホール 大ホール

入場料: 1,500 円(全席自由)

出演: 田中常愛(F1)他、岡山フィルハーモニック管弦楽団

曲目: 尾高尚忠/フルート協奏曲より第 1 楽章及び第 3 楽章 他

お問合せ: 090-6439-1304(田中さん)

♪バロック音楽の午後・・・岡山古楽アンサンブル第9回コンサート・・・

日時:10月12日(土)14:00開演(13:30開場)

会場:日本キリスト教団 蕃山町教会

入場料:前売 2,000円 当日 2,500円

出演:フラウト・トラヴェルソ:天本由美, ヴィオラ・ダ・ガンバ:上山摩希子, チェンバロ:本名洋子

曲目:J. S. バッハ/フルートと通奏低音のためのソナタ ホ長調 BWV1035, J. S. バッハ/トリオソナタ
ト長調 BWV1039, ヘンデル/トリオソナタ ロ短調 HWV386b

お問合せ:090-2805-5064(天本さん)

#演奏会情報&チラシの会報への同封について

演奏会情報は9月27日(金)までに谷川さん(会報係チーフ)に連絡してください。また、演奏会のチラシを会報封筒に同封・郵送(原則として奇数月のみ)を希望される場合は、A4版はそのまま(A3版は二つ折りにして)11月5日(火)の午後7時までに長谷川楽器店に持参してください。その際、必ず事前に会報係チーフに連絡し、会報発送数を確認してください。

会報係チーフ連絡先:qzb03677@nifty.com(谷川さん)

#チラシをホームページに掲載する方法について

演奏会のチラシを岡山フルートの会のホームページに掲載してほしい会員は、チラシを折らないで情報管理係の柴田さんに郵送してください。なお、チラシをPDF化できる会員につきましては、以下のアドレスにファイルを添付してお送りください。

ホームページ掲載用チラシ送付先:柴田 聡さん

〒703-8282 岡山市中区平井 1126-52 okayama-flute@mail.goo.ne.jp

【会報の封筒詰めのお知らせ】

11月号の会報の封筒詰めを、11月5日(火)午後7時から長谷川楽器店3階ホールで行います。袋詰めを担当は会報係ですが、会員の皆さまもお手伝いをお願いします。